

第14回

ECOTOURISM AWARD 2018

エコツアーリズム大賞

地球と人に優しい旅を！
日本のエコツアーリズムの担い手たち



エコツアーリズム大賞の概要	1
■ 審査委員長講評	
「第14回エコツアーリズム大賞」の選考を終えて	1
大賞受賞者の紹介	3
優秀賞受賞者の紹介	4
特別賞受賞者の紹介	5
特別継続賞受賞者の紹介	7
応募状況	8
過去の受賞団体	9

主催 環境省



NPO 法人日本エコツアーリズム協会



エコツーリズム大賞の概要

エコツーリズム大賞とは

エコツーリズム大賞は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上および情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的とし、平成17年から行われています。

応募対象

エコツーリズムに継続的に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。

(例: ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など)

過去の大賞受賞団体

- | | | | |
|-----|-------------------------------|------|-------------------------------|
| 第1回 | ピッキオ(長野県) | 第8回 | 紀南ツアーデザインセンター(三重県) |
| 第2回 | ホールアース自然学校(静岡県) | 第9回 | 針江生水の郷委員会(滋賀県) |
| 第3回 | 認定特定非営利活動法人
霧多布湿原トラスト(北海道) | 第10回 | 小岩井農牧株式会社(岩手県) |
| 第4回 | 飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会(埼玉県) | 第11回 | 富士山登山学校ごうりき
(株式会社 合力)(山梨県) |
| 第5回 | 海島遊民くらぶ(有限会社オズ)(三重県) | 第12回 | 谷川岳エコツーリズム推進協議会(群馬県) |
| 第6回 | 特定非営利活動法人 黒潮実感センター(高知県) | 第13回 | 白神マタギ舎(青森県) |
| 第7回 | 特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県) | | |

審査委員長 講評

「第14回エコツーリズム大賞」の選考を終えて

東京大学大学院農学生命科学研究科教授 下村彰男(審査委員長)



第14回エコツーリズム大賞には33件の応募をいただき、その中から、大賞1件、優秀賞3件、特別賞5件、そして特別継続賞1件の計10件を選ばせていただきました。例年より応募件数が少ない点は残念でしたが、賞の選考には問題はなく、例年と遜色ない選考ができたと考えています。強いて応募減の影響に言及するとすれば、取組分野全てにバランス良く配慮し総合的に取り組んでいる申請が多く、いずれかに特化して特徴的・先進的な取組を行っている申請が比較的少なかったことでしょうか。エコツーリズムの更なる広がり観点からは、多様な取組からの申請が重要であり、本賞自身の重要性や意義に関する広報、そして申請し易さに向けた更なる工夫が必要であると考えられます。

また受賞団体の組織形態としては、このところ増えて来た協議会や協会等が2件と少なく、民間事業者が8件という結果となりました。ただ受賞された多くの民間事業者は、自組織でエコツーリズムを展開するだけでなく、地域のエコツーリズム推進に配慮したり関与したりしておられ、エコツーリズムと地域との関わりや連携がより深まってきていることがうかがわれました。

大賞を受賞された「飛騨小坂200滝」は、御嶽山麓に多数散在する「滝」という特定の対象を通して、自然環境の様々な営みや、人と自然との共生に関する地域の特徴的な姿を伝

えるというユニークな活動を展開されています。そして、地域の動植物に関する調査やモニタリングなど、自然環境の保全や地域資源の掘り起こしに取り組むとともに、今回優秀賞の下呂市エコツーリズム推進協議会における貢献や集中豪雨災害からの復興活動への取り組みなど、地域と深く連携しながら活動を展開されており、総合的な取り組みを続けておられる点が評価されました。

そして、特別継続賞を受賞された「霧多布ナショナルトラスト」は、平成19年度に大賞を受賞された後も、霧多布湿原における自然環境の保全・調査活動を精力的に進められるとともに、活動に地域を巻き込むことで住民にも自然や文化の特徴や価値を伝えるなど、地域のコーディネーターとしての役割を継続・進展させておられる点が評価されました。

また優秀賞、特別賞の受賞者も、各地域の実情に応じて様々な工夫をされ優れた活動を展開されており、各地でエコツーリズムに取り組まれている方々に参考としていただける団体を選ぶことができたと考えております。

今回受賞された団体はもちろんのこと、応募された団体につきましても、これを契機に活動がさらに充実し、住民そして来訪者の双方にとって魅力的な地域づくりへと発展していくことを期待しています。

第14回エコツーリズム大賞の経緯

募集期間 平成30年9月20日～11月25日
応募総数 33件
表彰式 平成31年2月13日



受賞者一覧



特定非営利活動法人飛騨小坂 200 滝 (岐阜県)
千姿万態の滝と御嶽山の大自然をめぐる



優秀賞

**特定非営利活動法人
奥入瀬自然観光資源研究会 (青森県)**
自然の「質」に向き合う持続可能な
エコツーリズムを目指して

下呂市エコツーリズム推進協議会 (岐阜県)

～「E-DMO」～
ディープな「日本」に浸かるなら、下呂

有限会社屋久島野外活動総合センター (鹿児島県)

世界遺産屋久島 極上のフィールドで
楽しみながら学ぶエコツアー

特別賞

**特定非営利活動法人
有珠山周辺地域ジオパーク友の会 (北海道)**
火山との共生を感じてジオツアーを楽しむ

八幡平リゾート 自然ガイドステーション (岩手県)
八幡平を満喫する『ガイドの居るホテル』

八丈島自然ガイドサービス 椎々しいのき、(東京都)
火山の島で、ジオ・スノーケリング!

一般社団法人エコロジック (静岡県)
エコツーリズムで世界の自然、
地域文化と人々の尊厳を守る

エコツーリズム協会しが (滋賀県)
ぐるっと! 環びわ湖エコツーリズム・ネットワークづくり

審査委員

(敬称略・50音順)

- 越智 良典 (一社) 日本旅行業協会理事・事務局長
海津 ゆりえ 文教大学国際学部教授
楠部 真也 (株) ピッキオ 取締役
桜井 義維英 NPO 法人 国際自然大学校理事
審査委員長
● 下村 彰男 東京大学大学院農学生命科学研究科教授
高梨 洋一郎 元サイバー大学 客員教授
寺崎 竜雄 (公財) 日本交通公社
理事・観光地域研究部長
西山 徳明 北海道大学観光学高等研究センター センター長
山田 桂一郎 JTIC.SWISS 代表

特別 継続賞

**認定特定非営利活動法人
霧多布湿原ナショナルトラスト (北海道)**
エコツアーを通じて霧多布の「ファン」を増やし、
環境保全へとつなげる



受賞団体の紹介



特定非営利活動法人飛騨小坂 200 滝

千姿万態の滝と御嶽山の大自然をめぐる

岐阜県下呂市

応募の概要

御嶽山麓に多数存在する滝の調査・記録を基にコースを設定し、エコツアーを展開している。滝をただ眺めるのではなく、五感を通して滝を中心とした自然環境を感じる体験を提供している。また、地域にある様々な資源を掘り出し連携することで「小坂スタイル」のツアーを提唱し、地域振興に貢献している。

講評

下呂市内におけるエコツアー実施団体のトップランナーとして活躍している。平成30年に分社化し、地域貢献等の公益事業と、ツアー事業を中心とする収益事業を両立しながら活動を行っている。また、植生や昆虫生息等の調査や、集中豪雨災害からの復興活動にも積極的に参画している。通訳案内士のガイドを中心にマップの作製やガイドの受け入れを積極的に行い、地域住民に向けた「おもてなし英会話教室」も開催し、インバウンドの受け入れについても積極的に活動している。



受賞の言葉

御嶽山の飛騨側ふもとに位置する岐阜県下呂市小坂町は、その豊かな水と急峻な地形により「日本一滝の多い町」として知られています。尊い先人たちが、昭和56年から3年の月日をかけて調査し、216の滝を発見しました。

この地域資源を活かしたまちづくりを目的として、平成18年に特定非営利活動法人飛騨小坂200滝が発足しました。

現在は14のコースを整備しガイドを務めています。若年層の取り込みなどブラッシュアップに努めており、シャワークライミングやカフェトレッキング、冬の滝めぐり（氷瀑）など年々参加者が増加しております。

昨年は、発足以来最大の豪雨災害にありましたが、一丸となって取り組んだ復旧作業は一層連携を深め、これも地域の皆さんの応援とご協力のおかげであり感謝申し上げます。

しかしながら、私どもメンバーも高齢化しており、この活動を後世に継承する取り組みに直面しています。

資源を枯渇させない環境配慮と後継者を養うための運営が必要であり、これらを同時に行わなければならないことから、昨年春に環境保全・啓蒙活動を行う特定非営利活動と「ガイド等収益事業」を区分し、合同会社を設立しました。

今回のエコツーリズム大賞の受賞は大きな励みでもあり、若手が何とか“ガイドで食っていける”よう、更なる発展に努力し今後とも地域活性化と両輪で取り組んでいきます。（特定非営利活動法人飛騨小坂200滝 理事長 田添敏則）



組織の沿革

代表者名：田添敏則
（理事長）
設立：2006年
所属人数：94名（正会員数）

連絡先

〒509-3114 岐阜県下呂市小坂町赤沼田 811-1
Tel:0576-62-2215
e-mail: info@osaka-taki.com
Web: http://osaka-taki.com/
主な活動地域：岐阜県下呂市小坂町

優秀賞

特定非営利活動法人奥入瀬自然観光資源研究会 立ちどまるから、見えてくる

青森県十和田市

応募の概要

奥入瀬渓流を天然の「自然誌博物館」(フィールドミュージアム)に見立て「立ち止まるから、見えてくる」をコンセプトに、コケに注目した観察エコツアーなどを実施している。継続的なモニタリング調査と、それを基に企画したツアーや観察会を実施し、奥入瀬の自然をじっくりと楽しむためのエコツーリズムを実践している。

講評

コケという限定的な素材を導入部とし、そこから奥入瀬の自然の「なりたち」「しくみ」を学びつつ、時間をかけた自然との向き合い方・楽しみ方を提供するエコツーリズムの形として評価できる。近年は、奥入瀬のコケをテーマにした書籍の発行や、エリア内の事業者や県外のコケ地域(北八ヶ岳、屋久島)との連携を進めている。また、通訳ガイド養成など、インバウンド対応にも注力している。



組織の沿革

代表者名：河井 大輔
設立：2014年
所属人数：13名

連絡先

〒034-0095 青森県十和田市西二十一番町53-7
Tel: 0176-23-5866
e-mail: info@oiken.org
Web: <https://www.oiken.org/>
主な活動地域：奥入瀬渓流

優秀賞

下呂市エコツーリズム推進協議会 ～「E-DMO」～ ディープな「日本」に浸かるなら、下呂

岐阜県下呂市

応募の概要

「温泉地宿泊周遊型広域エコツーリズムの拠点づくり」を目指し、古くから温泉地として知られる下呂温泉や、国民保養温泉地に指定されている飛騨小坂温泉郷など、下呂市内の旧5町村地域(小坂町、萩原町、下呂町、馬瀬村、金山町)における連携活動の中心的役割を果たしている。



講評

下呂市はエコツーリズム推進法に基づく全体構想を策定し、平成30年4月に認定された。エコツーリズムを観光の中心に据え、DMO委員会と連携してE-DMO活動を実施している。地域の自信や誇りづくりのため、「宝探し(資源の掘り起し)事業」などの地域振興活動を行うとともに、多種多様なエコツアー・体験プログラムを開発し、宿泊滞在型エコツーリズムを推進している。また、地域におけるエコツアーガイド育成のための講座を実施するなど、人材育成にも力を入れている。

組織の沿革

代表者名：瀧 康洋
(会長)
設立：2016年9月
所属人数：52名

連絡先

〒509-2202 岐阜県下呂市森922-6
Tel: 0576-24-1000
e-mail: info-gsta01@gero-spa.com (担当: 松村)
HP: <https://www.gero-spa.com/>(下呂温泉観光協会)
: <http://www.city.gero.lg.jp/kankou/>(下呂市役所)
主な活動地域：下呂市全域

優秀賞

有限会社屋久島野外活動総合センター 世界遺産屋久島 極上のフィールドで 楽しみながら学ぶエコツアー

鹿児島県熊毛郡
屋久島町

応募の概要

屋久島が世界遺産に登録される以前から、エコツアー事業者のリーダー的存在として、海から山までマルチフィールドでガイド事業を展開してきた。ストーリー性の高いガイドングを通じて、屋久島の自然の素晴らしさ、奥深さを多くの観光客に伝えてきた。自然そのものを深く味わい、そのすばらしさを体感するために、知的な好奇心を満たし、かつ、エンターテインメント性の高いツアーを長年実施している。

講評

ガイド事業を通して、屋久島におけるエコツーリズム推進の先導的役割を果たしてきた。また、近年は一般の観光客のみならず、スーパーサイエンスハイスクール指定の高校生を対象として、実際に研究者が行っている実践的なフィールド調査を取り入れた、学習実習プログラムも実施している。また、ガイド育成のためのテキスト

「屋久島学」の編集、執筆、屋久島ガイド連絡協議会における指導など、地域資源の共有促進や人材育成にも力を入れている。



組織の沿革

代表者名：松本 毅
設立：1993年
所属人数：5名

連絡先

〒891-4311 鹿児島県熊毛郡屋久島町安房2353-302
Tel: 0997-46-3215
e-mail: forest@ynac.com
Web: <http://www.ynac.com>
主な活動地域：屋久島

特別賞

特定非営利活動法人有珠山周辺地域ジオパーク友の会 火山との共生を感じてジオツアーを楽しむ

北海道有珠郡
壮瞥町

応募の概要

平成21年設立以前より、洞爺湖有珠山ジオパーク（世界地質遺産）周辺におけるジオツアーを年間通じて実施している。昭和山や小有珠登山などを通じて減災文化の伝承と観光振興につなげる取り組みを継続してきた。また、地域における郷土史教育を通して、地域に誇りを持ってもらうための活動を長年行ってきた。

講評

火山災害と向き合った登山ツアーガイドの実施や、フォーラムの開催などを通じて、噴火を繰り返してきた火山との共生の歴史の伝承と情報発信、減災の普及啓発活動を行うなど、学びの場を広く提供している。また、高山植物保護の取り組みなど、自然保護の取り組みや、ジオパーク内の資源の調査・研究も行っている。



組織の沿革

代表者名：三松三朗
設立：2009年
所属人数：139名
(2019年2月25日現在)

連絡先

〒052-0101 北海道有珠郡壮瞥町字滝之町287番地7
Tel: 080-1302-4010
e-mail: mimatsu.yasushi@town.sobetsu.lg.jp
Web: <http://www005.upp.so-net.ne.jp/usuvolcano/>
主な活動地域：北海道有珠郡 有珠山周辺地域

特別賞

八幡平リゾート 自然ガイドステーション 八幡平を満喫する『ガイドの居るホテル』

岩手県八幡平市

応募の概要

「ガイドの居るホテル」として営業を行っている「八幡平マウンテンホテル」ロビーに設置されたガイドステーションは、八幡平を訪れる観光客・宿泊者に多種多様なトレッキングプログラムや、レクチャーなどを提供している。



講評

宿泊施設内に設置されたガイドステーションとして、観光客に対して、質の高いプログラムの提供・提案を行っている。また、地元写真家による写真展示をはじめ八幡平の自然を魅力的に表現した展示により、八幡平の楽しみ方の情報提供を行っている。ガイドに資格保有者を登用するなど、ツアーの安全管理やガイドの質的向上への配慮もなされている。

組織の沿革

代表者名：湯浅貞雄
設立：2002年
所属人数：42名

連絡先

〒028-7302 岩手県八幡平市松尾
寄木1-509-1 八幡平リゾート株式会社
Tel: 0195-78-4111
e-mail: info@trs-h.com
Web: www.hachimantai.co.jp
主な活動地域：岩手県八幡平周辺

特別賞

八丈島自然ガイドサービス 椎のきのき、 火山の島で、ジオ・スノーケリング！

東京都八丈島
八丈町

応募の概要

平成21年設立。八丈島においてダイビングやエコツアーの事業を展開している。自然環境や生態系に配慮しつつ、八丈島の自然や文化、歴史を伝えるツアーを実施している。



講評

八丈島において、海から山までマルチフィールドで、エンターテインメント性の高いエコツアー事業を展開している。漁師との連携により、八丈島の漁船（エンジン付アウトリガーカヌー）を利用したスノーケリングツアーや地形のツアーなど、地域性への配慮もなされている。また、ガイド事業のみならず、地域連携面での取り組みや、障がい者向けツアーの開発・実施など、先進的な取り組みも行っている。

組織の沿革

代表者名：大類由里子
設立：2009年
所属人数：2名

連絡先

〒100-1401 東京都八丈島八丈町
大賀郷4436-38
Tel: 04996-2-1879
e-mail: umiyama@hachijo-siinoki.com
Web: https://www.hachijo-siinoki.com/
主な活動地域：八丈島

特別賞

一般社団法人エコロジック エコツーリズムで世界の自然、地域文化と人々の尊厳を守る

静岡県富士宮市

応募の概要

平成20年設立。世界11か国にて地域に根差したエコツーリズムを普及・定着させるための支援活動を行ってきた。また、静岡県富士宮市において、エコツアーを提供するための拠点施設を開設し、地域住民と連携しながら、「富士山を中心とする自然とそれまつわる文化」を伝えるため、インバウンド観光客へのガイド事業や、海外からの研修の受け入れなどの事業を行っている。



講評

海外の各地域においてエコツーリズムのコーディネーターとして活動し、地域に根差したエコツーリズムの普及・定着活動を通じた国際貢献を行ってきた。また、拠点とする富士宮市においては、地域住民や学生と連携し、インバウンド観光客向けのツアーの開発と受け入れや、県観光協会と連携し、海外でのプロモーションなども積極的に実施している。

組織の沿革

代表者名：新谷雅徳
（代表理事）
設立：2008年
所属人数：6名

連絡先

〒419-0303 静岡県富士宮市大鹿窪98-14
Tel: 0544-67-0745
e-mail: info@ecologic.or.jp
Web: ecologic.or.jp / mtfujiecotours.com
主な活動地域：富士山（富士宮市）、世界11か国（アジア、アフリカ、中東、南米など）

特別賞

エコツーリズム協会しが

ぐるっと！環びわ湖エコツーリズム・ネットワークづくり

滋賀県大津市

応募の概要

平成20年設立以来、琵琶湖を中心とする豊かな自然と、里地里山の誇る歴史や生活文化を活かしたエコツアーの企画、体験活動を提供してきた。また、観光資源の集約、地域人材のネットワーク化などの取り組みを行うとともに、ガイド・コーディネーターの育成のためのセミナーやシンポジウム等を開催し、エコツーリズム人材の育成も行ってきた。

講評

エコツーリズムに取り組んでいる滋賀県内各地域を、地域間コーディネートを通じてつなぎ合わせ、着地型観光の開発を行ってきた。また「琵琶湖の保全及び再生に関する法律」における、エコツーリズム推進の取り組みの中心的な役割を果たしてきたとともに、人材育成事業として、セミナーや普及啓発のためのシンポジウムなどを開催しており、地域におけるエコツーリズム推進への貢献度は高い。



組織の沿革

代表者名：北村裕明
設立：2008年
所属人数：8名

連絡先

〒520-2134 滋賀県大津市瀬田5-20-3
地域観光プロデュースセンター内
Tel: 077-532-7286
e-mail: info@ii-trip.com
Web: <https://ecoshiga.com/>
主な活動地域：滋賀県全域

特別
継続賞

認定特定非営利活動法人霧多布湿原ナショナルトラスト

エコツアーを通じて霧多布の「ファン」を増やし、環境保全へとつなげる

北海道厚岸郡
浜中町

応募の概要

平成12年設立より、霧多布湿原の保全活動と並行して、調査・モニタリングによる情報の集約と、それに基づく『保全と利用の両立』を目指したエコツアーを行っている。

講評

平成19年度、第3回エコツーリズム大賞における大賞受賞団体であり、その後も、霧多布湿原における、調査・研究・保全活動にとどまらず、霧多布湿原の「ファン」を増やすためのエコツアーを精力的に実施してきた。また、文化体験のツアーでは、地域住民や漁師がガイドとして参画するための仕組みづくりや、コーディネーターとしての役割を果たすなど、地域の人々と来訪者との交流を促し、地域づくりに結びつけるという点でも貢献してきた。



組織の沿革

代表者名：三膳時子
設立：2000年
所属人数：
有給職員：10名
(うち役員1名)
理事：7名
監事：2名

連絡先

〒088-1532 北海道厚岸郡浜中町琵琶瀬60
Tel: 0153-62-4600
e-mail: trust@kiritappu.or.jp
Web: <http://www.kiritappu.or.jp/>
主な活動地域：北海道厚岸郡浜中町



特定非営利活動法人奥入瀬自然観光資源研究会



下呂市エコツーリズム推進協議会

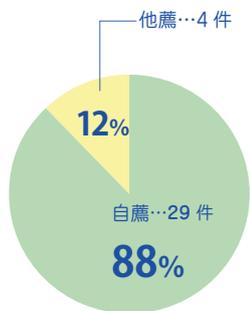


八丈島自然ガイドサービス株式会社 しいのき

14th ECOTOURISM AWARD 応募状況

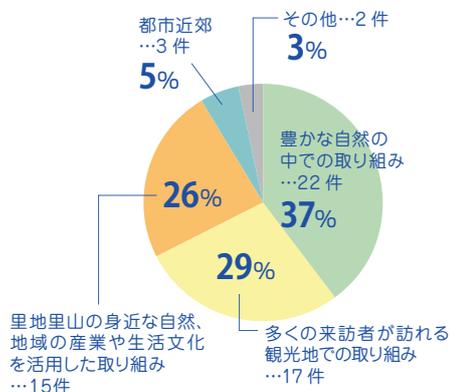
第14回エコツーリズム大賞へ応募があった33件を、「応募主体」「地域特性」「設立年」「応募主体類型」ごとに集計。さらに「全国応募状況」として都道府県ごとにまとめた。

応募主体

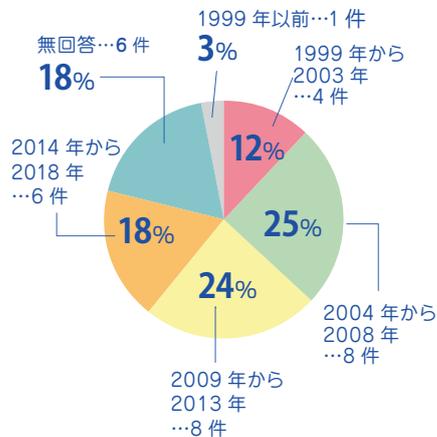


地域特性

※複数回答

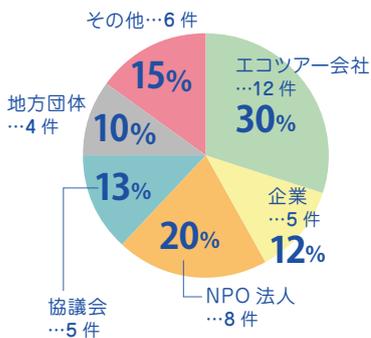


設立年

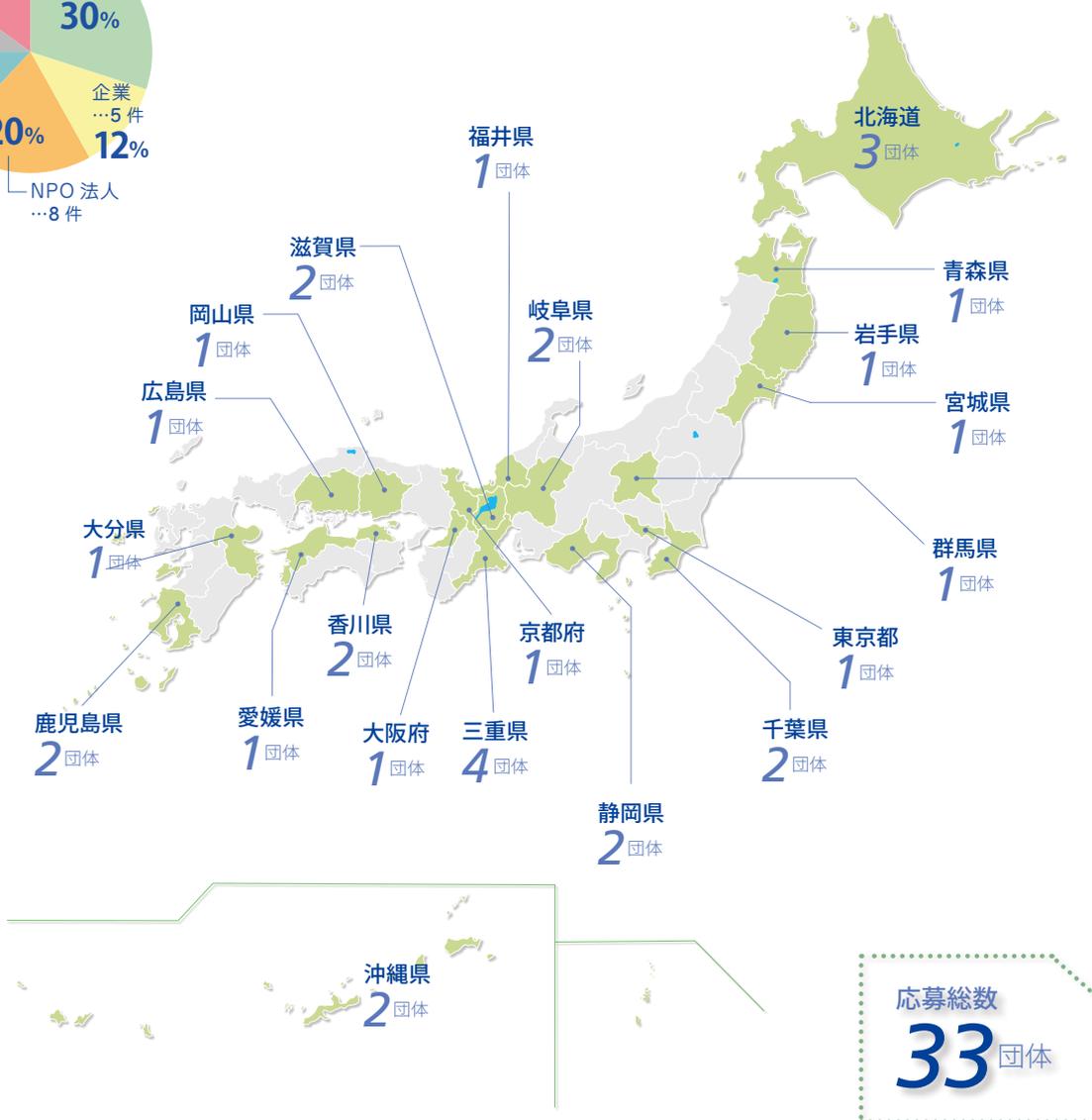


応募主体類型

※複数回答



全国応募状況



応募総数
33 団体

ECOTOURISM AWARD

第 1 回	大賞	ピッキオ (長野県)
	優秀賞	小笠原ホエールウォッチング協会 (東京都)
		株式会社 南信州観光公社 (長野県)
		ホールアース自然学校 (静岡県)
		やんばる自然塾 (沖縄県)
	特別賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
		財団法人 キープ協会 (山梨県)
		紀南ツアーデザインセンター (三重県)
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
		有限会社 屋久島野外活動総合センター (鹿児島県)
仲間川地区保全利用協定締結事業者 (沖縄県)		

第 2 回	大賞	ホールアース自然学校 (静岡県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト(北海道)
		白神マタギ舎 (青森県)
		特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
	特別賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団 (千葉県)
		加賀市観光協会・加賀市観光情報センター (石川県)
		富士山登山学校ごうりき (山梨県)
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県)
		松本電気鉄道株式会社・濃飛乗合自動車株式会社 (長野県・岐阜県)
		海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)

第 3 回	大賞	認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)
	優秀賞	いしかわ自然学校 (石川県)
		海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)
		させばパール・シー 株式会社 (長崎県)
	特別賞	体験村・たのはた推進協議会 (岩手県)
		二戸市楽しく美しいまちづくり推進委員会 (岩手県)
		裏磐梯エコツーリズム協会 (福島県)
		有限会社 リボン (エコツーリズム・ネットワーク) (東京都)
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 (岐阜県)
		針江生水の郷委員会 (滋賀県)

第 4 回	大賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)
	優秀賞	越後田舎体験推進協議会 (新潟県)
		特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県)
		財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター(熊本県)
	特別賞	秋田白神ガイド協会 (秋田県)
		稲取温泉観光合同会社 (静岡県)
		マキノ里湖体験ツアー協議会 (滋賀県)
		大山・中海・隠岐エコツーリズム協議会 (鳥取県)
		秋吉台地域エコツーリズム協会 (山口県)
		特定非営利活動法人 おぢかアイランドツーリズム協会 (長崎県)

第 5 回	大賞	海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)
	優秀賞	富士山登山学校ごうりき (山梨県)
		紀南ツアーデザインセンター (三重県)
		特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館 (高知県)
	特別賞	知床オプショナルツアーズ SOT! (北海道)
		ゆつくりずむ北海道 (北海道)
		株式会社 JTB 関東 (埼玉県)
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 (東京都)
		有限会社 地域観光プロデュースセンター (滋賀県)
		エコガイドカフェ (エコツアーラボ合同会社) (沖縄県)

第 6 回	大賞	特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)
	優秀賞	有限会社 リボン (東京都)
		宮津市エコツーリズム推進協議会 (京都府)
	特別賞	尾瀬認定ガイド協議会 (群馬県)
		社団法人 若狭三方五湖観光協会 (福井県)
		特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金 (長野県)
特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校 (宮崎県)		

第 7 回	大賞	特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ(長野県)
	優秀賞	てしかがえこまち推進協議会 (北海道)
		二戸市宝を生かした事業実行委員会 (岩手県)
		針江生水の郷委員会 (滋賀県)
	特別賞	小岩井農牧株式会社 (岩手県)
		株式会社 エコロの森 (富山県)
		飛騨里山サイクリング (株式会社美ら地球) (岐阜県)
特定非営利活動法人 桜島ミュージアム(鹿児島県)		

第 8 回	大賞	紀南ツアーデザインセンター (三重県)
	優秀賞	小岩井農牧 株式会社 (岩手県)
		特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部 (東京都)
		高山市乗鞍山麓五色ヶ原の森 (岐阜県)
	特別賞	日高地域活性化協議会 (北海道)
		谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
		特定非営利活動法人 赤目四十八滝渓谷保勝会 (三重県)
		湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部 (滋賀県)
		社団法人 西土佐環境・文化センター四万十楽舎 (高知県)

第 9 回	大賞	針江生水の郷委員会 (滋賀県)
	優秀賞	株式会社 知床ネイチャーオフィス (北海道)
		特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝 (岐阜県)
		特定非営利活動法人 桜島ミュージアム(鹿児島県)
	特別賞	特定非営利活動法人 えがおつなげて (山梨県)
		特定非営利活動法人 八ヶ岳スーパートレイルクラブ (長野県)
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)
		特定非営利活動法人 おおぎみまるごとツーリズム (沖縄県)

エコツーリズム大賞 過去の受賞団体

第10回	大賞	小岩井農牧株式会社 (岩手県)
	優秀賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
		株式会社 エコロの森 (富山県)
		SATOYAMA EXPERIENCE (株式会社 美ら地球) (岐阜県)
	特別賞	特定非営利活動法人 土湯温泉観光まちづくり協議会 (福島県)
		特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構 (新潟県)
		有限会社 森の国 (鳥取県)
一般社団法人 瀬戸内海エコツーリズム協議会 (広島県)		
特別継続賞	阿蘇ジオパーク推進協議会 (熊本県)	

第12回	大賞	谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)
	優秀賞	ゆっくりずむ北海道 (北海道)
		鳥羽市エコツーリズム推進協議会 (三重県)
	特別賞	特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会 (青森県)
		カシオペア連邦局おもてなし課 (岩手県)
		特定非営利活動法人 片品・山と森の学校 (群馬県)
		あてま森と水辺の教室ポポラ (新潟県)
室戸市観光ガイドの会 (高知県)		
特別継続賞	飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)	

第11回	大賞	富士山登山学校ごうりき(株式会社 合力) (山梨県)
	優秀賞	湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部 (滋賀県)
		一般社団法人 座間味村ホエールウォッチング協会 (沖縄県)
	特別賞	上市町 (富山県)
		おんたけアドベンチャー (長野県)
		くまの体験企画 (三重県)
		宮津世屋エコツーリズムガイドの会 (京都府)
特別継続賞	海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)	

第13回	大賞	白神マタギ舎 (青森県)
	優秀賞	特定非営利活動法人 たてやま・海辺の鑑定団 (千葉県)
		くまの体験企画 (三重県)
		南丹市美山エコツーリズム推進協議会 (京都府)
	特別賞	阿蘇ジオパーク推進協議会 (熊本県)
		特定非営利活動法人 赤城自然塾 (群馬県)
		上市町観光協会 (富山県)
串間エコツーリズム推進協議会 (宮崎県)		



第1回 ビッキオ (長野県)



第2回 ホールアース自然学校 (静岡県)



第3回 認定特定非営利活動法人 霧多布湿原トラスト (北海道)



第4回 飯能市・飯能市エコツーリズム推進協議会 (埼玉県)



第5回 海島遊民くらぶ (有限会社オズ) (三重県)



第6回 特定非営利活動法人 黒潮実感センター (高知県)



第7回 特定非営利活動法人 信越トレイルクラブ (長野県)



第8回 紀南ツアーデザインセンター (三重県)



第9回 針江生水の郷委員会 (滋賀県)



第10回 小岩井農牧株式会社 (岩手県)



第11回 富士山登山学校ごうりき (株式会社 合力) (山梨県)



第12回 谷川岳エコツーリズム推進協議会 (群馬県)



第13回 白神マタギ舎 (青森県)

「エコツーリズム大賞」募集について

(例年の募集概要)

募集対象

●エコツーリズムへの優れた取組事例を募集します。

取組の例

- ・環境への配慮や環境保全への貢献
- ・エコツアー等の情報提供の取組
- ・環境保全や地域振興への観光収益の還元システムづくり
- ・エコツアーにおけるゴミの削減や環境負荷の低減
- ・地域資源を活かしたエコツアーの実施
- ・地域におけるエコツーリズム推進団体の設立と運営
- ・保全利用協定やガイドラインなどのルールづくりやその継続
- ・農業体験や校外学習などと連携したエコツアーの実践



表彰

●大賞(1点)、優秀賞と特別賞、特別継続賞(各数点)。

*受賞者には表彰状と副賞を授与します。

応募資格

1. エコツーリズムに取り組む団体(事業者、企業、地方自治体、地域のグループ等)
2. 経験年数、法人格の有無、種類は問いません。
3. 自薦、他薦の別を問いません。
4. 過去の優秀賞・特別賞受賞者も応募可能です。

募集時期

例年夏ごろに、環境省ホームページ、及びNPO法人日本エコツーリズム協会ホームページでご案内しています。

(<http://www.env.go.jp/>) (<http://www.ecotourism.gr.jp/>)

審査

エコツーリズム大賞審査委員会において各賞を選定し、環境大臣が決定します。
決定後受賞者に通知し、表彰式を行いません。



未来のために、いま選ぼう。

発行日：2019年3月

発行：環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2
TEL：03-5521-8271 FAX：03-3595-1716
<http://www.env.go.jp/>

制作協力：NPO法人日本エコツーリズム協会 Japan Ecotourism Society (JES)

